



2023年7月24日

各位

S E ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社代表取締役社長 速 水 浩 二 (スタンダード・コード 9 4 7 8)間い合わせ先執行役員経営企画部部長 松 村 真 ー T E L 0 3 - 5 3 6 2 - 3 7 0 0

【SE プラス】「栃木 SC 選手作成の PK ゲーム、 親子連れ中心に 3 時間で 80 名以上が体験 <ブースレポート> 」

当社グループ子会社である株式会社 SE プラス(本社:東京都千代田区 代表取締役 村田 斉) は、オフィシャルパートナーとして DX支援を行う株式会社栃木サッカークラブ (本社:栃木県宇都宮市、代表取締役社長:橋本大輔)に向け、AI を活用したサッカーゲーム制作の体験講座を実施いたしました。その講座内で選手が制作したゲームを、7月9日(日)の栃木 SC 対ベガルタ仙台戦の試合時に当社ブースにて展示し、総勢83名のお客様に体験いただきました。

詳細につきましては、添付しました同社プレスリリースをご参照ください。

◆本件に対するお問い合わせ

株式会社 SE プラス e&TS Div. 広報担当: 寺井 (てらい) お問い合わせ先: https://www.seplus.jp/#contact

◆IR に関するお問い合わせ

SE ホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

経営企画部経営企画課

TEL 03-5362-3700

お問い合わせ - SE Holdings and Incubations Group (sehi.co.jp)

以上

「栃木 SC 選手作成の PK ゲーム、親子連れ中心に 3 時間で 80 名以上が体験 <ブースレポート>」

~「僕もゲームを作ってみたい」ゲーム体験を通じて子供の IT に対する興味のきっかけ作りに~

IT 人材教育会社である株式会社 SE プラス(所在地:東京都千代田区、代表取締役:村田 斉、以下当社)は、オフィシャルパートナーとして DX支援を行う株式会社栃木サッカークラブ(本社:栃木県宇都宮市、代表取締役社長:橋本大輔、以下「栃木SC」)に向け、AI を活用したサッカーゲーム制作の体験講座を実施いたしました。その講座内で選手が制作したゲームを、7月9日(日)の栃木 SC 対ベガルタ仙台戦の試合時に当社ブースにて展示し、総勢83名のお客様に体験いただきました。



企画の背景

昨今、ChatGPT の登場を皮切りに、AI に再び注目が集まっています。ChatGPT をはじめ、Bing AI や Notion AI など、今や誰もが気軽に AI を使うことができるため、今後はエンジニアや研究者に限らず、AI を理解し活用できるスキルがより求められます。

当社では2021年より、栃木SCのオフィシャルパートナーとして、クラブスタッフのITスキル強化及び、 所属選手のITリテラシー向上に向けた支援を行っております。この教育支援の一環として、所属選手に対し AI機能を搭載したサッカーゲームのプログラミング体験講座*を実施いたしました。

選手が作成したサッカーゲームをサポーターの皆様に体験いただく場を設けることで、少しでも多くの方に IT に触れ、興味を持っていただくきっかけになればと考え、7月9日の栃木SC対ベガルタ仙台戦の試合時に ゲーム体験ブースを出展いたしました。

*AI 機能: Teachable Machine 使用、プログラミングツール: Scratch 使用

ゲーム概要

■ゲーム制作選手

栃木 SC 矢野 貴章選手、森 俊貴選手、小野寺 健也選手

■ゲームの遊び方

- ①プレーヤーがゴールキーパーになりきって、PK 戦でシュートを止めるゲームです。
- ②プレーヤーは「左右に動く」「止まる」の動きができ、モニターの前で体を傾けて操作します。
- ③画面下から 5 本のシュートが順番に飛んできます。ボールがキーパーの体に当たればセーブ成功、体に当たらずにゴールしてしまうとセーブ失敗です。

当日の様子

■親子連れを中心に賑わう

ブースは 14:30~17:30 で営業し、親子連れを中心に合計 83 名の方に体験いただきました。中には、営業開始前よりお待ちいただいたサポーターの方もいらっしゃいました。

3選手がゲーム制作の過程で、自身のボイスを入れたり、ボールの軌道やスピードに工夫を凝らしており、体験された方々はゲームをとても楽しまれた様子でした。中には、このゲームが Scratch で作られていることを知り、「Scratch 知ってる!小学校で少し習った!」とお子様が話し、Scratch を我が子が知っていることに驚かれている親御様もいらっしゃいました。

■ゲームを制作した栃木 SC 選手がブースを見学

17 時頃にはゲームを制作した森 俊貴選手と小野寺 健也選手がブースを訪れ、自分たちが制作したゲームをサポーターの皆様が体験する様子を直接見学されました。両選手とも、サポーターの皆様が楽しんでいる様子を直接目にし、大変喜んでいらっしゃいました。

キックオフの時刻が迫り、サポーターの数もまばらになり始め、17 時 30 分にブースの営業を終了しました。

■体験された方の感想(参加者アンケートより一部抜粋)

来場前に、憧れの選手がゲームを作ってる様子を Youtube で子供たちと見てとても楽しみにしていました。 当日実際にそのゲームを体験でき、子供は選手と一緒にプレイしているようだと、 とても楽しんでいました。 また、体験後には、このようなゲームを自分も作りたいとも話していて興味が湧いています。

今回のイベントは子供にとって楽しめたし、勉強にもなるすごく良い体験でした。また楽しい企画をお願い します。ありがとうございました。

今後の展望

今回、当社は初めてブースを出展させていただき、栃木 SC を通して選手だけでなく、サポーターの方々にも IT に触れていただく機会を設けることができました。参加後に「IT に興味を持った」と言っていただくことも 多く、これを機に将来的な IT 人材の増加に少しでも繋がればと考えております。

当社では、今後も栃木 SC のパートナー企業として、クラブスタッフおよび所属選手の皆様の IT 教育をサポートしてまいります。

※ブース出展当日の様子は以下 YouTube チャンネルにて公開予定です

SE プラス IT 教育チャンネル【公式】

https://www.youtube.com/@SEplusITeducation

ブース概要

■ブーステーマ

【ゲーム体験】ゴールキーパーになって、シュートを止めよう!

■開催日時

2023年7月9日(日) 14:30~17:30

■場所

カンセキスタジアムとちぎ SE プラス ブース

■ゲーム制作時 YouTube

矢野貴章 選手/森俊貴 選手/小野寺健也 選手が AI を活用し PK ゲームの作成に挑戦! https://youtu.be/vUAb5hXgAfY